

包括外部監査の結果に対する措置状況

情報システムに関する事務の執行について

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
概要調査	<p>【指摘】分類カテゴリーごとに、そのカテゴリーに属する情報資産の具体例（例：「機密性3」＝個人情報に関するデータ、法令の規定により秘密を守る義務を課されているデータ等）を示し、システム所管部署が持つ情報資産の重要度を再整理・再認識させるべきである。</p>	<p>令和元年3月にセキュリティポリシーを改正した際に、情報資産の分類の表記を変更したことが主な原因と考えられることから、情報セキュリティ研修や情報セキュリティ内部監査を通じて、変更後の情報資産分類の表記について周知を行っていたところであるが、再度周知徹底を図ってまいりたい。</p>
	<p>【指摘】香川県庁業務継続計画において、「非常時優先業務」として位置付けられている業務において利用されているシステムについては、ICT-BCPの整備状況を点検すべきである。また、ICT-BCP未作成であることが判明した場合はICT-BCPを策定すべきである。</p>	<p>香川県庁業務継続計画（震災対策編）において非常時優先業務として位置付けられている業務で利用される情報システムのICT-BCPの策定状況を点検したところ、10システムでICT-BCPが未作成であったことから、当該システムについて令和3年3月までにICT-BCPの策定を行う予定である。（令和2年10月末時点で3システムが作成済）</p>
	<p>【指摘】原則、全ての庁内の個別システムにおいて、情報セキュリティ実施手順を作成すべきである。</p>	<p>全ての庁内の個別システム（116システム）において、情報セキュリティ実施手順を作成した。なお、毎年1回、見直しを行う。</p>
	<p>【指摘】バックアップを「定期実施せず」のシステムについては、機器等ハードウェアの経年劣化等によるデータ滅失リスクに対して、業務継続の観点から問題がないかについて再度点検すべきである。また、問題があるシステムについては定期的なバックアップを実施すべきである。（ただし、国側でバックアップを実施している等本県以外でバックアップを実施しているシステムは除く。）</p>	<p>今回の概要調査の「バックアップ」に関する設問において「定期実施せず等」と回答した26システムについて再点検を行ったところ、結果は次のとおりであった。 ①情報政策課で実施している一括バックアップの対象となっているもの 4システム ②バックアップは必要とせず再セットアップにより復旧可能なもの 7システム ③バックアップが無いと業務継続の観点から問題のあるもの 4システム ④バックアップを取得していることが確認できたもの 11システム このうち、③の「バックアップが無いと業務継続の観点から問題があるもの」（4システム）について、令和3年3月までに定期的なバックアップを実施する予定である。</p>

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
概要調査	<p>【指摘】原則は「全て個人ごと」のIDを付与すべきであり、共有IDを利用しているシステムについては、その合理性について再度点検すべきである。また、合理性に欠くシステムについては「全て個人ごと」のIDを付与すべきである。</p>	<p>今回の概要調査の「ID付与の単位」に関する設問において共有IDを利用していると回答した78システムについて再点検を行ったところ、結果は次のとおりであった。</p> <p>①個人ごとにIDが付与されていたことが確認できたもの 27システム ②ログ等により利用者を特定できることから共有IDを利用しても問題のないもの 6システム ③システムの特長、運用管理、費用面等から、共用IDの利用を認めるもの 26システム ④共有IDを利用することに合理性を欠くもの 19システム このうち、④の「共有IDを利用することに合理性を欠くもの」(19システム)について、令和3年3月までに共有IDを廃止し、全てのユーザに個人IDを付与するよう改善する予定である。</p>
	<p>【指摘】県の事務は拠点が分散していることが多く、職員の異動も多いことから、個別システムごとに、新規・異動職員へのID付与の申請承認手続ルールの整備が原則求められる。</p>	<p>庁内システムのうち、職員ごとにIDを付与できない、及び共用IDの利用を認めるシステムを除き、全てのシステムについて、ID付与の申請承認手続ルールの整備した。</p>
	<p>【指摘】県の事務は拠点が分散していることが多く、職員の異動も多いことから、個別システムごとに、定期的(年次等)に棚卸点検を実施することが求められる。</p>	<p>庁内システムのうち、職員ごとにIDを付与できない、及び共用IDの利用を認めるシステムを除き、全てのシステムについて、定期的にIDの棚卸点検を実施するルールの整備した。</p>

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
概要調査	<p>【指摘】原則は「パスワード設定」するべきであり、設定していない場合はその合理性について再度点検するべきである。また、合理性に欠くシステムについては「パスワード設定」するべきである。</p>	<p>今回の概要調査の「パスワード設定」に関する設問において「無し」と回答した11システムについて再点検を行ったところ、結果は次のとおりであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①パスワードが設定されていることが確認できたもの 2システム ②IPアドレス等で制限しているためパスワードを設定していても問題のないもの 1システム ③組み込みソフトウェアのためパスワードを設定していても問題のないもの 1システム ④パスワードを設定しないことに合理性を欠くもの 7システム <p>このうち、④の「パスワードを設定しないことに合理性を欠くもの」(7システム)について、令和3年3月までにパスワードを設定する予定である。</p>
	<p>【指摘】特に個人情報等の機密性3の情報資産を保有しているシステムについては、個人ID(≠共有ID)の利用、その上でアクセス記録(ログ)の取得・保管を徹底するべきである。また、それらについて(万が一の事故の場合の事後調査目的のみでなく)、定期的に事前点検・分析を行うルールを整備とその運用が求められる。</p>	<p>機密性3の情報資産を保有する情報システムについては、個人IDの利用及びアクセスログの取得・保管についてのルールやアクセスログの定期的な点検・分析のルールについて、情報セキュリティ実施手順の中で整備した。</p>

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
概要調査	<p>【指摘】原則はウイルス対策ソフトが「導入され常に最新の定義ファイルを更新」されるべきであり、「導入せず」「手動で更新」等のシステムについてはその合理性について再度点検するべきである。また、合理性がない場合は「導入され常に最新の定義ファイルを更新」する運用にするべきである。</p>	<p>今回の概要調査の「ウイルス対策ソフト」に関する設問において「導入され常に最新の定義ファイルを更新」以外の回答であった33システムについて再点検を行ったところ、結果は次のとおりであった。</p> <p>①特殊なOSを利用しておりウイルス感染リスクが著しく低いことから導入していないもの 5システム</p> <p>②ネットワークの分離等の理由でパターンファイルを自動更新することができず、定期的に手動で更新しているもの 7システム</p> <p>③専用ネットワークを構築しており、十分なセキュリティ対策を講じているもの 4システム</p> <p>④導入され常に最新の定義ファイルを適用する仕組みになっていることが確認できたもの 12システム</p> <p>⑤導入し最新の定義ファイルに更新されていないことに合理性を欠くもの 5システム</p> <p>このうち、⑤の「導入し最新の定義ファイルに更新されていないことに合理性を欠くもの」(5システム)について、令和3年3月までにウイルス対策ソフトを導入し常に最新の定義ファイルを更新する予定である。</p>
予算編成支援・財務会計システム	<p>【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。</p>	<p>令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。</p>

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
予算編成支援・財務会計システム	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	次期システムの調達を令和2年5月に実施したところであり、その調達仕様において、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載した。当該システムの稼働後は、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施することとしている。
香川県立ミュージアム資料管理システム	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。
	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通2】利用されていないIDや不要に存在するIDが放置されないよう利用者ID及び特権IDの棚卸し点検を実施し、その申請や承認の記録を残すべきである。	利用者ID及び特権IDの棚卸し点検のルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき棚卸し点検を行い、その申請や承認の記録を保存している。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	令和2年度のシステム調達においては、仕様書に外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、これらの遵守状況等の確認を適宜実施している。
職員健康診断データ管理一元化システム	【指摘】情報セキュリティ実施手順に類する要領に、管理体制や利用者IDの付与の手続、パスワードポリシー、障害時の連絡先等の最低限記載するべき内容を明示するべきである。	令和2年4月に、情報セキュリティ実施手順を整備したところであり、この中に管理体制や利用者IDの付与の手続、パスワードポリシー、障害時の連絡先等の最低限記載するべき内容を記載した。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
職員健康診断データ管理一元化システム	【指摘】共有IDではなく、個人IDを付与すべきである。	令和2年6月に全てのユーザに個人IDを付与するよう変更した。
	【指摘-共通5】個人IDレベルでのログを取得し、それらを定期的に点検又は分析すべきである。	利用者IDのアクセスログの取得及び点検・分析のルールについて、令和2年6月に情報セキュリティ手順の中で整備したところである。これ以降、当該ルールに基づき、個人IDレベルでログを取得し、定期的に点検している。
	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備したところである。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通2】利用されていないIDや不要に存在するIDが放置されないよう利用者IDの棚卸し点検を実施し、その申請や承認の記録を残すべきである。	利用者IDの棚卸し点検のルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ手順の中で整備したところである。これ以降、当該ルールに基づき棚卸し点検を行い、その申請や承認の記録を保存している。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	令和2年度の契約においては、外部委託事業者に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、外部委託事業者の遵守状況の確認等を適宜実施している。
香川県防災情報システム	【指摘-共通6】災害時において本システムやネットワーク等の稼働は必要不可欠であるが、通信や電気の不通等の後に復旧対策に着手した場合、必要なリソースの確保などに長時間を要し早期復旧は困難であることが多い。災害時の可用性が求められ、また、様々な機関やシステムとの連携が多い本システムの特性上、率先して「情報システムに関する業務継続計画」(ICT-BCP)を策定するべきである。	令和2年4月に本システムの「情報システムに関する業務継続計画」(ICT-BCP)を作成した。
	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
香川県防災情報システム	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続が明文化されていない。また、利用者の台帳も整備することが望ましい。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
香川県森林計画システム	【指摘】本システムの開発業務に関連した設計書等のドキュメントが作成され、重要書類として保管されていることが確認できなかった。平成16年の構築時及び令和元年の更改時における業務委託において成果物として設計書類（パッケージソフトウェアであるため、カスタマイズ部分の設計書やネットワーク等環境の設計書など）の納品を要求するべきである。今後、新たにシステムの開発を行う場合は、関連する設計書等のドキュメント、プログラムソースコード等を成果物として納品させるべきである。	本システムの委託業者に依頼し、令和元年度中に実施したシステム改修業務の成果物として、システム外部設計書及び動作確認結果報告書を令和2年3月に納品してもらった。なお、今回のシステム調達仕様においては、設計書等のドキュメント、プログラムソースコード等を成果物として納品させることとする。
	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年5月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。
	【指摘】本システムのサーバ設置場所は管理区域として要求される対策や物理的セキュリティ対策が十分ではない。管理区域として香川県情報セキュリティ対策基準で要求される事項が実施されるべきである。	令和2年3月に、本システムのサーバを、香川県情報セキュリティ対策基準で定められている入退室管理や物理的セキュリティ対策が講じられた管理区域に移設した。
	【指摘】本システムのログイン認証機能が実装されているが、ユーザーIDのみでパスワード入力が必要である場合があるため改善すべきである。	令和2年6月に、ログイン認証においてパスワード入力を必須とするよう設定変更を実施した。
	【指摘】システム管理者IDは共有IDを使用しているが、そのパスワードの強度を高めるべきである。	令和2年5月に作成した情報セキュリティ実施手順にて、管理者IDを個別付与する運用に改めている。また、そのパスワードについても、強度の高いものを設定することとしている。令和2年6月には、情報セキュリティ実施手順に基づき、管理者ID及び利用者IDの棚卸点検を実施し、共有IDは既に削除している。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
香川県森林計画システム	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年5月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	次回のシステム調達時の仕様においては、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、契約後は、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施することとする。
かがわ健康ポイント事業「マイチャレかがわ！」ホームページ	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	令和2年度の運用業務委託の仕様書において、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、契約したところであり、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施している。
	【指摘】外部委託事業者が保有している特権を付与されたID(特権ID)のパスワードの漏えい等が発生しないように、発注元である本県が厳重に管理するべきである。	令和2年4月に、外部委託事業者が保有している特権を付与されたID(特権ID)のパスワードを、県が管理するよう運用を変更した。
	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。
生活保護システム	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
生活保護システム	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録が残すべきである。	職員等の異動、退職等に伴う本システムにおける管理者ID及び利用者IDの登録、削除等に関する管理ルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき、管理者ID及び利用者IDの管理記録を保存している。
	【指摘-共通2】利用されていないIDや不要に存在するIDが放置されないよう利用者ID及び特権IDの棚卸し点検を実施し、その申請や承認の記録を残すべきである。	令和2年3月に棚卸し点検を実施し、不要IDを削除した。また、利用者ID及び特権IDの棚卸し点検のルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ手順の中で整備した。
	【指摘-共通5】個人IDレベルでのログを取得し、それらを定期的に点検又は分析するべきである。	利用者IDのアクセスログの取得及び点検・分析のルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき、個人IDレベルでログを取得し、定期的に点検している。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	次のシステム更新時(令和3年度予定)の調達仕様においては、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、契約後は、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施することとする。
難病等医療費助成システム	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。
	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
救急医療情報システム	【指摘-共通6】本システムはその担う業務の性格上、高い可用性が要求される情報システムに該当すると考えられるため、「情報システムに関する業務継続計画」(ICT-BCP)を策定すべきである。	令和2年6月に、本システムの「情報システムに関する業務継続計画」(ICT-BCP)を策定した。
	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成すべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。
	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通2】利用されていないIDや不要に存在するIDが放置されないよう利用者ID及び特権IDの棚卸し点検を実施し、その申請や承認の記録を残すべきである。	利用者ID及び特権IDの棚卸し点検のルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき棚卸し点検を行い、その申請や承認の記録を保存している。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施すべきである。	次回のシステム調達時(令和5年度予定)の仕様においては、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、契約後は、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施することとする。
香川県児童相談所システム	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成すべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
香川県児童相談所システム	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通2】利用されていないIDや不要に存在するIDが放置されないよう利用者ID及び特権IDの棚卸し点検を実施し、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に、情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき棚卸し点検を行い、その申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	次回のシステム調達時（令和5年度予定）の仕様においては、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、契約後は、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施することとする。
求人・求職者登録システム「jobナビかがわ」	【指摘-共通1】香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、情報セキュリティ実施手順を作成するべきである。	令和2年4月に、香川県情報セキュリティ対策基準に基づいた、本システムの情報セキュリティ実施手順を作成した。
	【指摘-共通3】本県が外部委託事業者やシステム等に求めるべき情報セキュリティ要件を、全て網羅的に仕様書や契約書等に盛り込み、そして外部委託事業者のそれら遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施するべきである。	次回のシステム調達時（令和3年度以降に検討中）の仕様においては、外部委託事業者等に求めるべき情報セキュリティ要件の全てを網羅的に記載し、契約後は、これらの遵守状況の確認や改善指摘を適宜実施することとする。
公営住宅管理システム	【指摘】情報セキュリティ実施手順に類する「香川県営住宅管理システムに関する要領」に、管理体制や利用者IDや特権IDの付与の手続、パスワードポリシー、障害時の連絡先等の最低限記載すべき内容を明示するべきである。	令和2年4月に、情報セキュリティ実施手順に管理体制や利用者IDの付与の手続、パスワードポリシー、障害時の連絡先等の最低限記載すべき内容を記載した。

項目	指摘内容（要約）	講じた措置等
公営住宅管理システム	【指摘-共通4】職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関する方法・手続を明文化し、また、その申請や承認の記録を残すべきである。	職員等の異動、出向、退職等に伴う本システムにおける利用者ID及び特権IDの登録、変更、抹消等に関するルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき申請・承認の手続を行い、その記録を保存している。
	【指摘-共通5】個人IDレベルでのログを取得し、それらを定期的に点検又は分析すべきである。	利用者IDのアクセスログの取得及び点検・分析のルールについて、令和2年4月に情報セキュリティ実施手順の中で整備した。これ以降、当該ルールに基づき、個人IDレベルでログを取得し、定期的に点検している。
	【指摘】指定管理者における特定個人情報の取扱区域を明確にし、業務端末を操作する権限を有する職員と有しない職員を、物理的に区分する必要がある。	指定管理者において、業務端末を操作する権限を有する職員と有しない職員を区別するため、特定個人情報を取り扱う際にはパーテーションを設置して区分する対策を令和2年4月に行った。令和3年度からの指定管理者の更新に合わせ、指定管理者の座席配置や配線を工夫することなどにより、より物理的に区分できる対策を行う。